令和3年度　事務事業評価調書	施策名	豊かな森づくりの推進	施策コード	07011

【見直し区分】
①普及啓発　②会議等　③調査業務　④窓口業務等
⑤施設整備・維持等　⑥委託業務　⑦補助事業　⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進　②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進　④3Rの推進による廃棄物の削減　⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
①　対応済
②　今回見直しを検討
－　対応が不要

【見直し結果（S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応　△検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	執行体制 うち一般財源	本庁	出先機関	人工計	フルコスト（千円）	一次政策評価 対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応（令和4年度） 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society 5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価 意見への対応状況
0710		07012	一般	地域森林計画編成事業費	－	森林法に基づく地域森林計画の策定並びに策定に必要な森林測量、情報処理、森林資源の把握等の実施	森林計画課	0	61,272	48,925	5.6	1.0	6.6	112,818		現状維持	地域森林計画の策定は、法定事務であり、地域特性に応じた森林整備・保全を図ることからも継続して実施する。														・北海道Society5.0を推進し、農林水産業の持続的な発展を図るため、未来技術を活用した産業振興は重要であることから、取組の一層の推進を検討すること。 ・委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					・引き続き森林統合クラウドシステムを活用し地域森林計画の樹立のために必要な森林情報の把握・整備や、それらの情報の市町村との共有化を行う。 ・委託業務において、委託仕様書へ脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
	1	07012	一般	森林計画調査費 計画策定事業費	③		森林計画課		55,594	43,247								○	④	①	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲で電子化・オンライン化を実施済。	○	⑥⑦	①	市町村が主体となった森林整備を進めるため、森林情報等のデータの共有（クラウド化）を実施した。	○	①	今年度、コロナ等の状況に応じてオンライン形式としたが、活発な議論や意見交換等を行うため、終息後は対面形式の会議に戻す予定。										
	2	07012	一般	森林情報整備推進費 森林資源モニタリング調査費	⑥		森林計画課		5,678	5,678								○	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	○	⑥⑦	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	－	－							○	○		
0711		07012	一般	地域森林計画編成事業費（委託化分）	⑥	森林資源モニタリング調査（地域森林計画策定のため、森林の現況を定点調査により把握）	森林計画課	0	3,240	1,620	0.2	0.0	0.2	4,802		現状維持	地域森林計画の策定は、法定事務であり、地域特性に応じた森林整備・保全を図ることからも継続して実施する。	－	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	－	⑥	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	－	－				委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○		委託業務において、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
0712		07012	一般	森林経営計画認定事業費	②	森林法に基づく、2以上の市町村にわたる民有林に係る森林経営計画の認定審査事務	森林計画課	0	297	297	1.2	0.7	1.9	15,136		現状維持	森林経営計画の認定は、法定事務であり、森林の計画的な整備・保全を図ることからも継続して実施する。	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持					
0713		07012	事務	森林地理情報に関する事務	②	測量成果、空中写真等森林計画情報の運用や指導に関する事務	森林計画課	0	0	0	1.7	1.1	2.8	21,868		現状維持	地域森林計画の策定・実行に必要な事務であり、森林の計画的な整備・保全を図ることからも継続して実施する。	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0714		07012	事務	森林計画照査に関する事務	②	森林調査簿、森林所有者情報の把握、各種森林計画照査資料の作成及び管理に関わる事務	森林計画課	0	0	0	3.4	1.5	4.9	38,269		現状維持	地域森林計画の策定・実行に必要な事務であり、森林の計画的な整備・保全を図ることからも継続して実施する。	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0715		07012	事務	森林計画の作成及び実行管理に関する事務	②	地域森林計画の実行管理、市町村森林整備計画の作成及び実行管理に関する指導に関する事務	森林計画課	0	0	0	1.0	2.8	3.8	29,678		現状維持	地域森林計画及び市町村森林整備計画の策定・実行により、森林の計画的な整備・保全を進めるために継続して実施する。	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0716		07012	事務	生物多様性保全に関する事務	②	「生物多様性の保全」に貢献する森林の整備・保全に関する事務	森林計画課	0	0	0	0.6	0.0	0.6	4,686		現状維持	「生物多様性保全の森林」について、モニタリングをしながら適切な管理を進めるとともに、生物多様性の保全を図る森林について、市町村森林整備計画における適切なゾーニングを進める。	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0717		07012	一般	森林資源デジタル管理推進対策費	－	レーザ計測を活用して森林資源情報等をデジタル化し、高精度に把握・分析する取組の支援等に要する経費	森林計画課	0	37,298	0	0.5	0.0	0.5	41,203		現状維持	引き続きレーザ計測により森林を計測し、得られたデータを解析して資源量を把握する必要があるため。														委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					委託業務において、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
	1	07012	一般	補助金	⑦		森林計画課		17,000									－	⑤	①	レーザ航測等を活用し森林資源のデジタル化に係る取組を進めることで温室効果ガス吸収源対策を実施している。	－	⑦	①	市町村が主体となった森林整備を進めるため、森林情報等のデータの共有（クラウド化）を実施した。	－	－										
	2	07012	一般	委託費	⑥		森林計画課		20,298									－	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	－	⑥	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	－	－							○	○		
0801		07012	一般	林野火災予防対策事業費	－	林野火災に関する予防推進体制整備、予防意識普及啓発、予消防資機材の整備に関する事務	森林整備課	0	1,501	283	0.3	3.5	3.8	31,179		現状維持	引き続き、林野火災予防を継続する必要があるため。															現状維持					
	1	07012	一般	予防意識普及啓発事業	①		森林整備課		1,318	100								－	⑤	①	林野火災の予防により、森林が消失して森林吸収量が減少することと二酸化炭素が排出されることを防ぎ、森林吸収量の確保に貢献している。	－	－	－		－	－											
	2	07012	一般	予防推進体制整備事業	②		森林整備課		183	183								－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施										
0802		07012	事務	森林整備課総合調整等事務	②	課員の服務、道議会事務、予算、決算等の内部管理事務及び、施策検討、他部課・国有林等との調整、造林事業の推進管理、種苗の需給調整等に関する企画調整事務	森林整備課	0	0	0	6.6	0.0	6.6	51,546		現状維持	引き続き、課内調整に係る事務を継続する必要があるため。	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0803		07012	投資的経費A	森林整備事業＜造林事業＞	－	森林整備を計画的に実施するため、国への予算要望、全体事業計画の作成、事業評価、執行状況管理、事業実績等の整理に関する事務	森林整備課	5,406,000	5,672,841	943,982	3.3	30.0	33.3	5,932,914		現状維持																現状維持					
0804		07012	一般	豊かな森づくり推進事業費補助金	⑦	ふるさとの山づくり総合計画に基づき計画的に行う森林資源の循環利用を推進するための事業取りまとめ、市町村への補助、執行状況の管理に関する事務	森林整備課	0	682,000	1,000	0.3	1.2	1.5	693,715		現状維持	引き続き、豊かな森づくり推進事業を継続する必要があるため。	○	⑤	①	計画的な植林への補助により、森林の若返りを図り、二酸化炭素をより吸収する活力ある森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献している（補助内容が既対応）	－	－	－		－	－				ゼロカーボン北海道実現の観点から、農業支援において、事業者による脱炭素経営の取組を促進するとともに、経済的な負担とのバランスにも配慮しながら、より一層、環境と経済の好循環の創出につながるよう、事業内容を検討すること。	現状維持					ゼロカーボン北海道実現に向け、豊かな森づくりを推進するため、引き続き森林所有者が計画的に実施する植林へ支援する。
0805		07012	事務	造林事業計画の策定、補助金・交付金等に関する事務	②	事業計画の作成・変更、国の補助金・交付金の交付申請・実績報告、返還申請等に関する事務	森林整備課	0	0	0	2.0	2.6	4.6	35,926		現状維持	引き続き、造林事業に係る事務を継続する必要があるため。	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0806		07012	一般	林木育種事業費	⑤	遺伝的に優れた種子を確保するための、採種園の改良、維持管理等及び次代検定林の調査に係る事務	森林整備課	0	5,570	5,570	1.1	0.0	1.1	14,161		現状維持	引き続き、林木育種を継続する必要があるため。	－	⑤	①	成長が早いなどの優良種苗を確保することにより、二酸化炭素をより吸収する森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献。	－	－	－		－	－					現状維持					
0807		07012	一般	優良種苗確保事業費	－	優良な種苗の供給を確保するための普通母樹林整備に係る事務	森林整備課	0	19,557	206	1.4	2.7	4.1	51,578		現状維持	引き続き、優良種苗確保に係る事務を継続する必要があるため。															現状維持					
	1	07012	一般	母樹林調査等	③		森林整備課		272	206								－	③	②	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化を検討	－	⑥	②	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化を検討	○	②	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化を検討							○	○	○	

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart運庁」の取組の推進による運庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	執行体制 うち一般財源	本庁	出先機関	人工計	フルコスト(千円)	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society 5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
	2	07012	一般	苗木安定供給推進事業	⑦		森林整備課		19,285	0								ー	⑤	①	苗木生産施設等への補助により、森林の若返りを図り、二酸化炭素をより吸収する活力ある森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献している(補助内容が既対応)	ー	ー	ー		ー	ー											
0809		07012	一般	種子貯蔵管理資金利子補給金	⑧	優良な林業用種子の確保と種苗価格の安定を図るため、林業用種子の貯蔵管理に必要な経費の借入金に対する利子補給に係る事務	森林整備課	0	2,537	2,537	0.2	0.0	0.2	4,099		現状維持	引き続き、林業用種子の貯蔵管理に係る支援を継続する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0810		07012	一般	森林保護事業費	ー	森林病害虫等の早期かつ、徹底的な駆除の実施に係る事務	森林整備課	0	19,011	4,817	1.1	5.0	6.1	66,340		現状維持	引き続き、森林保護を継続する必要があるため。															現状維持					
	1	07012	一般	森林保護事業費	⑦		森林整備課		18,755	4,689								○	⑤	①	森林病害虫等の防除に係る補助であり、健全な森林を育成し、森林吸収量の確保に貢献している(補助内容が既対応)	ー	ー	ー		ー	ー											
	2	07012	一般	事務費	②		森林整備課		256	128								○	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施									
0811		07012	事務	森林保険に関する事務	②	森林保険の普及及び国との連絡調整に係る事務	森林整備課	0	0	0	0.0	0.2	0.2	1,562		現状維持	引き続き、森林保険に係る事務を継続する必要があるため。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施									
0812		07012	投資的経費A	森林整備事業<林道事業>	ー	森林整備の計画的な実施に必要な林内路網を整備するため、国への予算要望、事業評価、執行状況管理、事業実績等の整理に関する事務	森林整備課	121,500	1,626,836	37,289	1.0	6.6	7.6	1,686,192		現状維持																現状維持					
0813		07012	投資的経費A	林道単独整備事業費	ー	林業の振興と山村地域の活性化を図るために、公共林道の国庫補助新規採択に向けた新規採択計画路線の選定並びに事業用地確保等の事業効率化を目的とした事前調査を実施する。	森林整備課	0	5,807	5,807	0.3	1.1	1.4	16,741		現状維持																現状維持					
0814		07012	事務	林道事業計画の策定、補助金・交付金等に関する事務	②	林道事業の路線・地区の全体計画の策定・変更、年度計画の集計等に係る振興局等・林野庁との協議、国の補助金等の交付申請・実績報告等、全国森林計画、地域森林計画の林道計画に係る樹立・変更等に係る事務	森林整備課	0	0	0	1.9	16.3	18.2	142,142		現状維持	引き続き、林道整備に係る事務を継続する必要があるため。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施									
0815		07012	事務	林道の設計積算、技術指導、用地取得業務等に関する事務	②	林道事業に係る設計積算、林野庁が実施する設計協議や設計セヤリングに係る技術指導、国・市町村等との調整や情報収集、振興局等が実施する道営林道事業の用地取得・補償事務、及びこれに関連する要綱要領の作成、指導予算の調整等に係る事務	森林整備課	0	0	0	3.4	16.9	20.3	158,543		現状維持	引き続き、林道整備に係る事務を継続する必要があるため。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施									
0816		07012	投資的経費A	林道災害復旧事業費	ー	林道災害の復旧のための林野庁、財務局との調整、予算関係業務、調査報告事務等	森林整備課	403,030	42,951	2,196	0.9	6.9	7.8	103,791		現状維持																現状維持					
0817		07012	一般	緑資源幹線林道に関すること	⑧	関係市町村と連携し、工事完成部分の維持管理の方法や所管のあり方、工事中止箇所の保全対策等に係る、国・(国研)森林研究・整備機構森林整備センターとの協議・調整	森林整備課	0	126,041	126,041	0.1	0.0	0.1	126,822		現状維持	引き続き、緑資源幹線林道に係る事務を継続する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0818		07012	一般	持続的林業確立対策事業費	ー	地域の需要に応じた低コストで効率的な木材の生産・供給を実現するため、間伐材の安定供給の確保等に必要な路網整備、伐倒・搬出、主伐・再造林・保育の推進について支援する。	森林整備課	27,248	356,225	138	0.2	0.0	0.2	357,787		現状維持	引き続き、効率的な木材生産への支援を継続する必要があるため。															現状維持					
	1	07012	一般	間伐材生産、路網整備、資源高度利用型施業	⑦		森林整備課	27,248	355,949	0								○	⑤	①	間伐や、そのための基盤である路網整備への支援により、健全な森林を育成し、森林吸収量の確保に貢献している(補助内容が既対応)	ー	ー	ー		ー	ー											
	2	07012	一般	指導等事務費	②		森林整備課		276	138								○	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施									
0819		07012	事務	合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策事業費	②	TPPによる新たな国際環境の下で、生産性向上等の体質強化を図るための合板・製材工場等の整備、それらに向けて原木を供給するための間伐材の生産及び路網の整備等を一体的に推進する。	森林整備課	0	0	0	0.1	3.1	3.2	25,070		現状維持	引き続き、間伐材の生産及び路網の整備を継続する必要があるため。	○	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み。	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施									
0820		07012	投資的経費A	地方創生道整備推進交付金	ー	地域再生計画の認定を受けて市町村が実施する林道の整備を支援する事務	森林整備課	0	20,575	435	0.1	1.0	1.1	29,010		現状維持																現状維持					
0821		07012	事務	森林整備等支援事業費	②	市町村主体による森林整備等の円滑な実施を図るため、市町村職員の専門知識の習得のための研修や相談窓口の運営等に係る事務及び市町村の森林整備に必要となる苗木の安定供給に向けた種苗生産者への現地指導	森林整備課	0	0	0	0.6	0.0	0.6	4,686		現状維持	引き続き、市町村及び種苗生産者への支援を継続する必要があるため。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施									
0825		07012	一般	先進的造林技術推進事業費	⑦	地域の実情に応じた低コスト造林モデルの普及、リモートセンシング技術を活用した効率的・省力的な設計・施行管理等の実践的な取組を推進する。	森林整備課	0	16,158	554	0.2	0.0	0.2	17,720		現状維持	引き続き、先進的な造林技術の普及を継続する必要があるため。	ー	⑤	①	低コスト造林モデルの普及やリモートセンシング技術の活用に係る補助であり、健全な森林を育成し、森林吸収量の確保に貢献している(補助内容が既対応済)	○	⑥	①	低コスト造林モデルの普及やリモートセンシング技術の活用に係る補助であり、造林事業の効率化・省力化に貢献している(補助内容が既対応済)	ー	ー				北海道Society5.0を推進し、農林水産業の持続的な発展を図るため、未来技術を活用した産業振興は重要であることから、モデル事業の検証を実施し事業の再構築を検討するなど、取組の一層の推進を検討すること。	現状維持					引き続き、地域の実情に応じた低コスト造林モデルの普及や、リモートセンシング技術を活用した施行管理等の取組を推進する。
0826		07012	事務	胆振東部地震森林再生に関する事務	②	胆振東部地震で被災した森林の再生に向けた実施計画の策定や被災森林所有者との面談、森林復旧にかかる各種調整を実施	森林整備課	0	0	0	0.0	2.0	2.0	15,620		拡充	胆振東部地震による被災森林の再生を加速させるため、森林整備に対する上乗せ補助事業の予算化を検討する必要がある。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施					拡充					
0901		07012	事務	治山課総合調整等業務	②	職員の管理・監督、服務・研修、道議会事務、予算・決算等課内の庶務に関する事務	治山課	0	0	0	4.4	0.1	4.5	35,145		現状維持	引き続き、事務の適切な執行を図る必要があるため。	ー	④	①	各種会議、研修の開催にあたり、参集・対面での実施を控え、WEB会議による開催を実施	○	⑥	①	各種会議、研修の開催にあたり、参集・対面での実施を控え、WEB会議による開催を実施	○	①	各種会議、研修の開催にあたり、参集・対面での実施を控え、WEB会議による開催を実施				北海道Society5.0を推進し、農林水産業の持続的な発展を図るため、未来技術を活用した取組の一層の推進を検討すること。	現状維持					各種研修、会議の開催にあたり、Web会議の活用など、対応可能なものから実施方法を見直すなど、取組を推進する。
0902		07012	事務	治山事業の計画に関する事務	②	森林を維持造成し、公益的機能を発揮させるための治山施設や森林の整備 (事業費は治山事業の実施に関する事項に計上)	治山課	0	0	0	4.5	29.3	33.8	263,978		現状維持	引き続き、効率的な治山事業の適切な計画に取り組む必要があるため。	ー	④	①	各種会議、研修の開催にあたり、参集・対面での実施を控え、WEB会議による開催を実施	○	⑥	①	各種会議、研修の開催にあたり、参集・対面での実施を控え、WEB会議による開催を実施	○	①	計画に係る調整や打合せについて、対面での対応を控え、書面やWEB会議での対応を実施。					現状維持					

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	執行体制 うち一般財源	執行体制 本庁	執行体制 出先機関	執行体制 人工計	フルコスト(千円)	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
0903		07012	一般	一般事業事務費(地すべり調査管理費)	⑥	地すべり防止工事後に、施設の機能低下と再滑動の未然防止のため、変動観測等を実施	治山課	0	2,793	2,793	0.1	0.1	0.2	4,355		現状維持	引き続き、地すべり防止工事の効果を観測し、地すべり災害の防止に取り組む必要があるため。	ー	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	ー	⑥	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	ー	ー				委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○		委託業務において、委託仕様書へ脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
0904		07012	投資的経費A	治山事業の実施に関する事務	ー	森林を維持造成し、公益的機能を発揮させるための治山施設や森林の整備	治山課	4,124,900	7,874,237	77,237	3.8	53.3	57.1	8,320,188		現状維持																	現状維持					
0905		07012	投資的経費A	小規模治山事業に関する事務	ー	国庫補助の対象とならない荒廃林地の復旧等を実施	治山課	0	1,606,384	230,384	0.8	11.1	11.9	1,699,323		現状維持																	現状維持					
0906		ー	投資的経費A	治山関係災害復旧事業に関する事務	ー	異常な天然現象等により発生した荒廃地の復旧・整備又は被災した治山施設の復旧	治山課	226,104	416,639	441	2.4	5.1	7.5	475,214		現状維持																	現状維持					
0907		ー	一般	保安林整備管理事業費	ー	森林法に基づいて保安林の指定・解除、指定施業要件の変更・伐採許可事務等を実施	治山課	0	48,341	5,998	5.9	17.3	23.2	229,533		現状維持	引き続き、保安林指定・解除事務等の適切な執行に取り組む必要があるため。															・北海道Society5.0を推進し、農林水産業の持続的な発展を図るため、未来技術を活用した取組の一層の推進を検討すること。 ・委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					・国への申請に農水省共通申請サービスの活用や、委託業務におけるWeb会議システムによる打合せ協議を仕様書に記載するなど、取組を推進する。 ・委託業務において、委託仕様書へ脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
	1	ー	一般	保安林整備補助事業、保安林管理事業	④		治山課		39,991	5,998								ー	④	①	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲で電子化に対応済。	○	⑥	①	保安林内作業許可に係る着手・完了届について、電子申請による届出が可能となるよう一部対応済。	○	①	保安林内作業許可に係る着手・完了届について、電子申請による届出が可能となるよう一部対応済。									
	2	ー	一般	保安林整備委託事業	⑥		治山課		8,350	0								ー	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	ー	⑥	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	ー	ー							○	○		
0908		ー	事務	国有保安林に係る指定・解除等事務	②	森林法等で定める国有保安林の指定・解除、指定施業要件の変更等に関する事務	治山課	0	0	0	1.0	0.0	1.0	7,810		現状維持	引き続き、保安林指定・解除事務等の適切な執行に取り組む必要があるため。	ー	④	①	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化にて対応	ー	⑥	①	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化にて対応	○	①	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化にて対応						現状維持					
0909		ー	一般	林地開発行為等施行費	②	森林の無秩序な開発を規制し、森林の土地が適正に利用されるよう開発行為の審査、許可、指導監督等を実施	治山課	0	1,806	1,806	1.5	11.3	12.8	101,774		現状維持	引き続き、審査、許可等の適切な執行に取り組む必要があるため。	ー	④	①	検査に係る移動を抑制するなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	⑥	①	林地開発許可申請に係る必要書類について、一部を除き、電子メールによる申請を認めることとした。	○	①	林地開発完了検査にあたり、札幌市在勤職員の移動を抑制するため、地元振興局職員による対応を実施。			北海道Society5.0を推進し、農林水産業の持続的な発展を図るため、未来技術を活用した取組の一層の推進を検討すること。	現状維持					開発業者からの相談等をWeb会議システムで対応するなど、効率的な業務に向けて、対応可能なものから取組を推進する。
0910		ー	義務費	北海道権限移譲事務交付金(林地開発行為施行費)に関する事務	ー	条例に基づき森林法の開発行為の許可等の権限を移譲している市町村に交付金を交付	治山課	0	700	700	0.1	0.0	0.1	1,481		現状維持																	現状維持					
0911		ー	一般	森林総合保全管理事業費	②	森林パトロール計画の策定、森林パトロールの実施・指導、山地防災情報共有体制の整備	治山課	0	1,162	755	0.2	0.3	0.5	5,067		現状維持	引き続き、森林パトロール等に取り組む必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
0912		ー	義務費	各種審議会経費(林地保全部会)に関する事務	ー	北海道森林審議会林地保全部会の開催及び現地調査、事例調査	治山課	0	1,774	1,774	0.4	0.2	0.6	6,460		現状維持																	現状維持					
0913		ー	事務	非予算事業	②	地域森林情報収集ネットワーク推進事業に関する事務	治山課	0	0	0	0.1	0.3	0.4	3,124		現状維持	引き続き、関係団体等と連携を図り、違法伐採等の早期発見や未然防止に取り組む必要があるため。	ー	④	①	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化にて対応	ー	⑥	①	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化にて対応	○	①	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化にて対応				現状維持					
1101		07012	事務	道有林課総合調整等業務	②	組織、業務管理、服務、給与、予算、決算、契約等の事務	道有林課	0	0	0	2.5	31.3	33.8	263,978		現状維持	引き続き、道有林課総合調整等業務を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1102		07012	投資的経費A	公共事業費	ー	造林、林道改良等に係る公共事業費	道有林課	1,758,500	1,272,963	763	1.2	19.5	20.7	1,434,630		現状維持																	現状維持					
1103		07012	一般	緑資源幹線林道事業費賦課金	⑧	緑資源基幹林道開設事業費に係る法定受益者賦課金	道有林課	0	2,701	2,701	0.0	0.0	0.0	2,701		現状維持	法定受益者賦課金事務のため	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
1104		07012	維持費	森林管理費(一般施策)	⑤	林野管理施設維持管理、森林巡視等に関する事務	道有林課	0	3,215	3,215	1.6	11.5	13.1	105,526		現状維持	引き続き、林野管理施設維持管理及び森林巡視等に関する事務を継続する必要があるため	ー	⑤	①	森林の適正な管理により二酸化炭素をより吸収する森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献。	ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
1105		07012	維持費	森林管理費 (維持管理費)	⑤	林野管理施設維持管理、森林巡視等に関する事務	道有林課	0	37,991	37,991	0.8	1.3	2.1	54,392		現状維持	引き続き、林野管理施設維持管理及び森林巡視等に関する事務を継続する必要があるため	ー	⑤	①	森林の適正な管理により二酸化炭素をより吸収する森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献。	ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
1106		07012	事務	計画策定、推進、照査に関する事務	②	道有林基本計画、他施策との調整、資源管理などの事務	道有林課	0	0	0	2.1	19.9	22.0	171,820		現状維持	引き続き、道有林基本計画などの事務を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1107		07012	事務	道有林野の管理に関する事務	②	道有林野管理に関する要領等の調整	道有林課	0	0	0	1.2	0.0	1.2	9,372		現状維持	引き続き、道有林野管理に関する事務を継続する必要があるため	ー	④	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど、可能な範囲においての対応を検討。	ー	⑥	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど、可能な範囲での対応を検討	○	②	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを検討。			会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○	○	ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、会議等においてオンラインやタブレットを活用する。
1108		07012	事務	道有林野の整備に関する事務	②	造林、路網などの企画、調整、指導等の事務	道有林課	0	0	0	2.0	0.0	2.0	15,620		現状維持	引き続き、道有林野の整備に関する事務を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1109		07012	事務	保安林に関する事務	②	道有林の保安林機能増進のための整備及び調整に関する事務	道有林課	0	0	0	0.2	16.0	16.2	126,522		現状維持	引き続き、保安林機能増進のための整備などを継続する必要があるため	ー	④	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど、可能な範囲においての対応を検討。	ー	⑥	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど、可能な範囲での対応を検討	○	②	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを検討。			会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○	○	ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、会議等においてオンラインやタブレットを活用する。
1110		07012	事務	治山事業に関する事務	②	道有林野の山地災害防止、災害復旧など治山事業に関する事務	道有林課	0	0	0	0.0	30.9	30.9	241,329		現状維持	引き続き、保安林に関する事務を継続する必要があるため	ー	④	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど、可能な範囲においての対応を検討。	ー	⑥	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど、可能な範囲での対応を検討	○	②	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを検討。			会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○	○	ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、会議等においてオンラインやタブレットを活用する。
1111		07012	事務	訴訟に関する事務	②	道有林野の森林整備に関して道が被告となる裁判に関する事務	道有林課	0	0	0	0.5	0.0	0.5	3,905		現状維持	道有林野の森林整備に関して道が被告となる裁判に関する事務であるため	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
1112		07012	事務	産物の利用に関する事務	②	産物の利用に関する企画、調整、指導、調査等の事務	道有林課	0	0	0	0.9	14.1	15.0	117,150		現状維持	引き続き、道有林で産出された木材の利用を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1113		07012	事務	その他地域業務 (総合振興局(振興局)森林室)	②	総合振興局(振興局)森林室における独自施策等による取組	道有林課	0	0	0	0.0	2.6	2.6	20,306		現状維持	引き続き、総合振興局森林室における独自施策等による取組を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	うち一般財源	執行体制 本庁	出先機関	人工計	フルコスト(千円)	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価 意見への対応状況
1114		07012	維持費	道有林管理諸費(維持管理費)	⑤	公有林管理及び事業実施に関する連絡調整経費	道有林課	0	5,267	5,267	0.1	0.1	0.2	6,829		現状維持	引き続き、公有林野管理などに関する維持を継続する必要があるため	ー	⑤	①	森林の適正な管理により二酸化炭素をより吸収する森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献。	ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
1115		07012	一般	道林単独事業費	⑤	国庫補助事業の採択とならない森林整備等に係る経費	道有林課	0	1,356,015	32	0.6	4.9	5.5	1,398,970		現状維持	引き続き、森林整備事業を継続する必要があるため	ー	⑤	①	森林整備の実施により、健全な森林を育成し、森林吸収量の確保に貢献している。	ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
1116		07012	一般	林道維持管理事業費	ー	国庫補助事業の採択とならない林道災害復旧に係る経費	道有林課	0	44,134	44,134	0.2	3.4	3.6	72,250		現状維持	引き続き、林道維持管理事業を継続する必要があるため																現状維持					
	1	07012	一般	計画・設計打合せ	②		道有林課		798	798								ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施										
	2	07012	一般	林道維持管理	⑤		道有林課		43,336	43,336								ー	⑤	①	森林の適正な管理により二酸化炭素をより吸収する森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献。	ー	ー	ー		ー	ー										
1117		07012	一般	森林整備諸費	②	森林の整備に付随する立木調査等の業務	道有林課	0	84,055	84,055	0.5	1.5	2.0	99,675		現状維持	引き続き、森林整備に付随する調査等を継続する必要があるため														委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					委託業務において、委託仕様書へ脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
	1	07012	一般	打合せ等	②		道有林課		1,972	1,972								ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施										
	2	07012	一般	現地調査	③		道有林課		9,536	9,536								ー	④	②	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化を検討	ー	⑥	②	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化を検討	○	②	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化を検討					○	○	○	
	3	07012	一般	現地調査(委託)	⑥		道有林課		72,547	72,547								ー	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	ー	⑥	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	ー	ー						○	○		
1118		07012	一般	森林整備諸費(委託化分)	⑥	森林の整備に付随する天然林調査等の業務	道有林課	0	12,527	12,527	0.1	12.8	12.9	113,276		現状維持	引き続き、森林整備に付随する調査等を継続する必要があるため	ー	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	ー	⑥	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	ー	ー				委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○		委託業務において、委託仕様書へ脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
1119		07012	一般	森林吸収エコビジネス推進事業費	①	森林の整備に付随するカーボン・オフセットの取組に関する事務	道有林課	0	800	800	0.3	0.0	0.3	3,143		現状維持	引き続き、カーボンオフセットの取組を継続する必要があるため	○	⑤	①	カーボンオフセットの取組を実施しているほか、電子による資料配付やオンライン会議の実施を通じて環境への負荷低減が図られているため	ー	⑥	①	オンライン会議の実施を通じて環境への負荷低減が図られているため	○	①	オンライン会議の実施を通じて環境への負荷低減が図られているため			ゼロカーボン北海道実現の観点から、産業支援において、事業者による脱炭素経営の取組を促進するとともに、経済的な負担とのバランスにも配慮しながら、より一層、環境と経済の好循環の創出につながるよう、事業内容を検討すること。	現状維持					ゼロカーボン北海道実現に向け、適切に管理された森林の価値向上を図るため、引き続き道有林で取得したオフセット・クレジットを活用し、道内外の企業に対して販売活動を展開する。
1120		07012	事務	持続的林業確立対策事業費(路網整備)	②	間伐の実施や間伐材の搬出に必要な路網の整備に係る経費	道有林課	0	0	0	0.1	0.3	0.4	3,124		現状維持	引き続き、間伐材の搬出に必要な路網整備を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1121		07012	事務	合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策事業費(路網整備)	②	間伐材等の生産のための伐倒・集材等に必要な路網の整備に係る経費	道有林課	0	0	0	0.2	3.9	4.1	32,021		現状維持	引き続き、伐倒・集材等に必要な路網の整備を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み。	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1122		07012	事務	胆振東部地震災害復旧に関する事務	②	胆振東部地震被災箇所の復旧に関する事務	道有林課	0	0	0	0.6	0.8	1.4	10,934		現状維持	引き続き、胆振東部地震被災箇所の復旧を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1123		07012	事務	森林整備費(森林認証による地域づくり推進事業費)	②	道有林における森林認証の更新に要する経費	道有林課	0	0	0	0.2	1.6	1.8	14,058		現状維持	引き続き、道有林における森林認証を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
計								12,097,282	21,473,221	1,695,070	80.4	410.9	491.3																							

■令和４年度　新規事業